

2016年4月1日



出展のお知らせ

平成28年4月20～22日の3日間、幕張メッセで開催される国際ドローン展において、アジア航測（株）では「UAV計測を支える3D技術」をテーマとして以下の内容で出展いたします。

1 3次元点群データ処理ソフト

UAVの発展と写真・レーザ測量技術の革新により、従来と比べて短時間かつ簡易に大量・高精度の3次元点群データを取得できるようになりました。弊社は自社開発の3次元データ編集ソフト、表示ソフトにより、大容量データの編集処理や高速・高視認性・高精度に様々な表示・計測・解析をおこなうことができますのでご紹介します。

2 赤色立体地図

NHK番組「ブラタモリ」でも使用されている、高低差が美しく表現される赤色立体地図を3次元データ表現技術の一つとしてご紹介します。

3 3次元データの利活用

高精度・高密度の3次元点群データは無限の利用可能性を秘めています。今回は、
・複数時期の3次元点群データによる変化抽出、
・林業再生に向けた森林把握のためのレーザ点群による森林解析、
・国土交通省が主導するi-Constructionで使われるUAVによる出来型・出来高管理の各技術をご紹介します。

御多忙中とは存じますが、御来場の節は**7E-217**にお立ち寄りください。担当者より詳しい説明をさせていただきます。

また、上記ブース展示に加えて下記も実施いたしますので、合せてお立ち寄りください。

- ・**㈱自律制御システム研究所との共同による、大型模型の3次元マッピングデモンストラーション（7ホール国際ドローン展内 特設会場）**
- ・**第2回国際ドローンシンポジウムにて総合研究所長の織田和夫による講演「UAV画像を利用した点群の差分解析」（4月21日午前中）**

以上